

Tohjiro Report

～フォーミュラ・チャレンジ・ジャパン第15戦 第16戦～



CarNo.17
cafeGIULIA FTRS・FCJ

R.D.M
www.tohjiro.com

cafe GIULIA
ジュリア

FOTO
ROBEI
FOTONOSTALGIA

S 秀英学院

TRIP

SE VAINCRE

LISUCOM

ぎふとくらぶ ぎふ観光サービス

City X

Red Bull

Family Smile

Site

BLUETAG.JP

Tohjiro.TV

金曜日までの好調な流れを引き出せず！！
歯車が噛み合わなかった最終戦！！



FCJ 第5ラウンド【第15・16戦】

開催場所： スポーツランドSUGO（宮城県）

9月20日（土）

9:50～10:05 フォーミュラチャレンジ・ジャパン第15戦 公式予選

10:15～10:30 フォーミュラチャレンジ・ジャパン第16戦 公式予選

第15戦 決勝

13:25～ フォーミュラチャレンジ・ジャパン第15戦 決勝（18周）

9月21日（日）

第16戦 決勝

9:25～ フォーミュラチャレンジ・ジャパン第16戦 決勝（25周）



第15戦予選（08年09月20日 9時50分～10時05分）**◆曇り ドライ**

前日の練習では調子が良かったので自信もあり、そのままの内圧でスタートしました。走り始めると、前日の夜に路面清掃していたせいか全体的にアンダーステア傾向で、特にレインボーカーナーと最終コーナー入り口がなかなか狙ったラインに行かない感じでした。ただ乗り方の面でも問題があったと思います。予選ということで少しかみ過ぎていたこと、そして新品タイヤということでそのパフォーマンスを更に過信してしまって、所々突っ込み過ぎな走りになってしまったことです。結局前日の調子の良さが出せず、一番タイムの接近している集団の中に埋もれてしまう結果となっていました。

BEST : 1 ' 22. 035
13位

第16戦予選（08年09月21日 10時15分～10時30分）**◆曇り ドライ**

一回目の予選の悪かった部分をインターバルでメカニックさんと相談し、フロントの内圧を少し下げ、乗り方の面では今一度車速を落とすところはしっかり落として確実に曲げ、アクセルを開けられるよう心がけて走るようにしました。すると自分の一回目の予選タイムをすぐに更新し、6番手タイムとなりました。ただ、前日のトップからのタイム差と比べると離れてしまっているので、一回目から修正は出来ましたがまずまずの内容だったように思います。走りの面の自分のリズムは戻せたので、決勝に向けて内圧での迷いなどは無くなりました。

BEST : 1' 21. 734
6位

第15戦決勝 (08年09月20日 13時25分～ 18Laps)

◆雲り ドライ

タイヤの内圧は予選のまま行きました。

13位スタートということもあり、狭いSUGOなのでまず1周目ぶつからないようにだけ注意していました。

スタートはまずまずで、1コーナーまでに1台抜け12位でオープニングラップを終えます。

抜きづらいサーキットでしかも混戦の中なので、前に追いついても後ろのマシンがストレートで自分を狙ってくるために、タイムが速くてもなかなか抜いていけない状況でした。

ただ前のマシンがSPコーナーでミスをした際、瞬時に最終コーナーで合わせて抜きに行きました。

1コーナーでイン側を守られてしまいましたが、アウトからでも行ける手応えがあったのでそのまま被せ、3コーナーで逆にイン側になって抜くことに成功します。すぐまた前のマシンに追いつき、自信があったので同じように最終コーナーが合わせて1コーナーで抜こうと考えていたのですが、合わせようとした周のSPコーナーで少しオーバーランしてしまい、最後に抜くチャンスを自ら潰してしまいました。

結局ポイントまでも届かない11位で終わりました。

順位は悪いですが、このサーキットで抜いて上がっていける戦闘力と手応えがあったので、第16戦に向けて自信にはなりました。

BEST : 1 '22.506
11位



第16戦決勝 (08年09月21日 9時35分～ 15Laps)

◆雨 ウェット

このラウンド初のウェットとなり、レースラップが減って練習が10分設けられた最終戦、この練習での内圧はとりあえず前後イーブンで行きました。

グリッドに着いたときにどうしようか悩んだのですが、リアがけっこうツルツルしてトラクションがかりづらい感じだったので、メカニックさんと話して前戦の富士で良かった内圧で行くことに決め、前後共に内圧を下げて若干フロントの方が高いバランスでスタートしました。

ずっと6位を走っていたのですが、思うようにペースが上がりません。

終始ブレーキが奥まで飛び込めず、多分コーナーによっては雨でグリップする良いラインを走れていなかったのだと思います。

前のマシンのミスについて追いついても抜けないというフラストレーションの溜まる状況で、前についていくのが精一杯という防戦一方の展開となってしまいました。そして後方から追い上げてきたマシンに、最終ラップのブレーキング競争で守りきれず抜かれるという本当に悔しいレースとなってしまいました。

オーバーランなどのミスは無く集中は出来ていたのですが、自分なりにラインなど変えて試行錯誤しながら走っても、逆にタイムがバラついてしまって前と離れてしまったのは反省点です。

このレースは自分の良いリズムで走れていなかったのが、15周がかなり長く感じたレースでした。

BEST : 1 '36. 335

7位



最後に

今回も二日間にわたって遠方より応援に来て頂き、誠に有難うございます。
TOYOTA 枠という最高の環境の中でこの一年間レースをさせて頂いたのも、自分を支援してくださっているスポンサーの方々や家族、そして応援してくださっている全ての方々のお陰です。また、メールやお電話等での応援も本当に自分の力となりました。有難うございます。

今回の SUGO は今年初開催でしたが、練習から好調で金曜日は今期自己ベストの 3 番手タイムでしたので、自信を持って予選に臨むことが出来ました。

それだけに、予選の失敗は残念ですし悔やまれます。

予選では落ち着いていたつもりだったのですが、走ってみたら気負いが少し邪魔して前日の良いリズムの走りやや違ってしまったように感じます。

でも、インターバルでそのことを自覚し、修正出来た事は開幕戦の頃からみて自分の成長点ではあると思います。

ただ今期予選両方とも良いグリッドということが無く、必ずどっちかが良いともう一つは少し悪いという展開だったので、その辺のメンタルな要素が今後の課題です。

一年間を通して後半戦は自分でも成長を感じ取れたので良かったとは思いますが、表彰台にも立てなかったことが本当に悔しく、応援してくださっている皆様にも申し訳ない気持ちです。

今期のランキングですが、12 位となりました。

一年間本当に有難うございました。

来期のことは全く未定ですが、今年の経験を活かしていけるよう絶対に諦めず前を向き、全力で頑張ります。

自分の未来を切り開く為に日々努力していきますので、どうぞ今後ともご支援ご声援の程宜しくお願い致します。

今後の動向が決まり次第、またご連絡させていただきます。

東 徹次郎

